プロポーザル結果について

令和7年2月10日付で募集したプロポーザルについて、次のとおり特定しましたので、お知らせします。

令和7年3月24日

富山市長 藤井 裕久

記

- 1 業務名
第3次富山市総合計画策定支援業務委託
- 2 受託候補者の特定日
令和7年3月24日
- 3 参加者（2者）
株式会社 富士通総研
株式会社 日本経済研究所
- 4 選考委員会委員氏名
委員長 富山市副市長 西田 政司
副委員長 富山大学教授 森口 毅彦
委員 企画管理部長 清水 裕樹
委員 財務部次長 石金 俊介
委員 富山国際大学教授 上坂 博亨

5 評価基準及び評価結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点基準	配分	株式会社 富士通総研	B社
履行実績	同種・類似業務の実績	同種・類似業務の実績があるか。 (最大5件まで記載)	50	38	36
実施体制等	実施体制	業務実施体制、人員配置が妥当であるか。	50	38	44
	工程の妥当性、実現性	スケジュールや役割分担が具体的であり、実現可能な内容となっているか。	50	36	40
提案内容	的確性	① 基礎調査 本市の現状や課題、特性等を十分に理解し、新総合計画の策定に必要な基礎調査の内容や分析手法が具体的に提案されているか。	50	36	42
		② 現計画の評価等及び次期計画の方向性 現総合計画の評価や課題整理の考え方、手法が具体的に示され、次期総合計画に相応しい考え方や方向性が提案されているか。	50	34	42
	独創性	③ 市民及び外部意見の聴取 「市民及び外部意見の聴取」の内容や手法が具体的に示されており、実効性の高い施策の検討・立案につながる、市民参画及び意見集約手法の提案となっているか。	100	76	68
		④ 会議等の運営支援 庁内ワーキンググループの運営方法や検討内容のほか、審議会や庁内会議等との連携及び運営方法について、具体的かつ効果的な提案となっているか。	100	72	72
		⑤ 次期総合計画の策定手法及び計画内容 上記①～④を踏まえ、聴取した意見や庁内WG等での検討結果を分析し、反映させるための策定手法が具体的に提案されているか。 また、次期総合計画の構成や内容、特徴などが、分かりやすく提案されているか。	100	76	76
		⑥ その他 施策体系や指標の設定、評価・進行管理のマネジメント手法等（職員研修の実施を含む。）について、適切かつ効果的な提案となっているか。※SDGsとの関連付けを含む	100	80	72
		(独自提案) その他の独自提案について、具体的かつ効果的な提案となっているか。	100	84	64
価格	履行に必要な費用	算定根拠が明確か。提案内容に対して価格が優れているか。	50	44	24
合計			800	614	580

6 特定した参加者名

株式会社 富士通総研

7 提案額

38,995,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

(担当) 財務部契約課物品契約係 野村
(電話) 076-443-2024